

30_10_19 自民党ぎふ政治塾 第1回講座

第1部講義 野田聖子県連会長

政治塾を継続受講するにあたり、今期は卒業を果たせるよう臨んで参ります。

入塾証を手渡して下さった野田聖子県連会長の講座で1番印象に残ったフレーズは「自分の言葉で政治を話せるようにする」という言葉でした。小難しい話題、清濁合わせ飲んで立ち居振る舞う世界、グレーな業界・・・そんなイメージが先行する政治ではあるが、やはり分かりやすくはないといけないと思います。

シンプルに「卒業をしよう」という決意を持たせたこと、これから自身が政治にどう向き合っていくのか改めて考え始める良い機会となりました。

多くのものを吸収し、講座が終わる頃には自分の言葉で自信を持って語れるようになって参ります。

第2部講義 阿部竹松教授

これまでに何度も受講させて頂いているが、最近になってわかり始めたことがいくつかあります。そのひとつは「自身の能力に自信を持つべき」だ、ということです。阿部先生のスピーチ講座は政治家になる為の能力を後付けするというよりも塾生の持っている個性をどう見せるのか、というお話かと思います。塾生はそれぞれ個性が違う為、誰かの王道ネタが自信にフィットするか限りません。最後には自身に一番合う話し方、振る舞い方を自信を持って選び実施するしかないのだと思います。

今回は新たな方が多数いらっしゃるので自ら発言の機会に手を挙げることはしませんでした。次回以降の講座はまた積極的に臨んで参ります。